



2人
8歳以上
15分

おてがる西遊記

〜三蔵法師にほめられたい〜

遊び方説明書

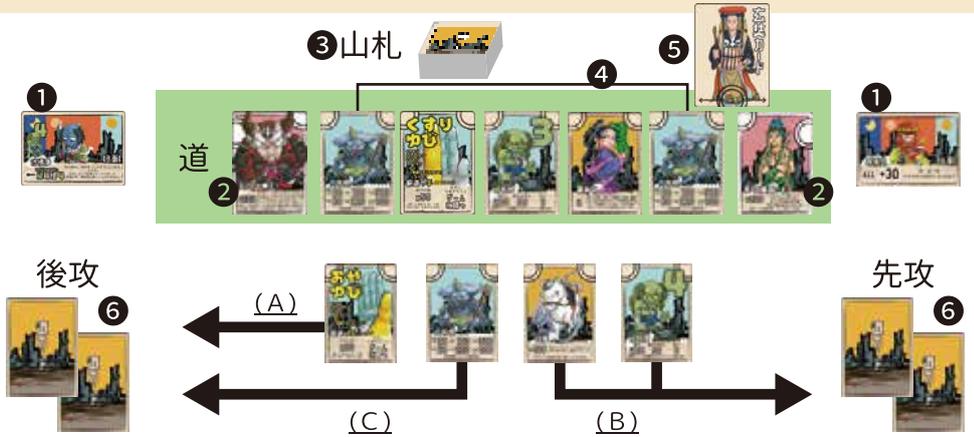
内容物

- ゲームカード30枚
- ◆お供カード3枚
(孫悟空・猪八戒・沙悟浄 各1枚)
- ◆長安(観音さま)、◆玄奘カード1枚
天竺(牛魔王)カード 各1枚
- ◆特殊カード5枚(白馬、羅刹女、紅孩児、金角、銀角 各1枚)
- ◆釈迦の手カード6枚(て、おやゆび、ひとさしゆび、なかゆび、くすりゆび、こゆび各1枚)
- ◆緑妖怪カード6枚(4x2枚、3x2枚、2x1枚、1x1枚)
- ◆青妖怪カード7枚
- 遊び方解説カード2枚

僧侶 玄奘が西天取經の旅へ出て、道すがら様々な困難に出会う「西遊記」というお話。わたしたちプレイヤーは、お供(孫悟空・猪八戒・沙悟浄)のひとり。未来の三蔵法師にほめてもらえるよう、朝昼晩と精進しましょう。カードを取って置くだけの単純なルールが面白い、おてがる陣取りカードゲームです。

ゲームの準備

- ① 適当な方法で先攻と後攻をきめる。後攻・先攻の順番で、それぞれお供カード(孫悟空・猪八戒・沙悟浄)のうち1枚を取り、【A面】【B面】のどちらかをおもてにして自分の前に置く。残ったカードは箱にしまう。
- ② 道カード「天竺(牛魔王)」「長安(観音さま)」を、カード5枚分くらいのスペースを空けて、おもて向きで適当な場所に置く。
- ③ 残った道カードをうら向きで混ぜ、適当な場所に置き、『山札』とする。
- ④ 山札の一番上のカードをめくり、おもて向きで「天竺(牛魔王)」と「長安(観音さま)」の間に5枚並ぶまで適当に置く。これらすべてのカードを『道』とする。
- ⑤ 玄奘カードを「長安(観音さま)」とその隣のカードの間の上側に置く。
- ⑥ 山札の一番上から4枚のカードをおもて向きで『道』の下に置く。(A)まず後攻がその中から好きな1枚取る。(B)その後、3枚の中から先攻が2枚取る。(C)残ったカードを後攻が取る。いま取った2枚のカードがあなたの手札となる。これ以降、あなたの手札を相手には見せない。



ゲームの流れ

- 先攻、後攻、先攻…と順番に手番を行う。『道』からカードを取り手札に加え、自分の場に配置することを繰り返す。
- 玄奘カードがまず「長安(観音さま)」から「天竺(牛魔王)」に向かって進む。「天竺(牛魔王)」のカードが取られたら、逆方向が先となり「長安(観音さま)」を目指して進む。「長安(観音さま)」のカードが取られたらゲーム終了。
- 同じ列ごとに点数を比べ、点数の高い列が相手より多いプレイヤーの勝ち。

手番の流れ ①~⑤を順番に行う

- 1 玄奘の移動**
このカード(玄奘カード)を1枚分先に進める。
- 2 道カードを取り、手札に加える**
玄奘カードの前か後ろにある道のカードのどちらか1枚を取り、手札に加える。
- 3 カードの配置**
手札1枚を選び、自分の場の3列のうちの1列の最後尾に並べて置く。置けない場合は5へ。
※注「緑妖怪・青妖怪・釈迦の手」3種のどれかが置かれた列は、置かれたカードと同じ種類のカードしか置くことができない。ただし「このカードは好きな列に置くことができる」と書かれたカードはその限りではない。
- 4 効果を発揮する**
いま置いたカード効果を確かめまたは使用する。
- 5 道カードの補充**
山札の一番上のカードをめくり、道カードの空いた場所に置く。山札がない場合は詰める。
「長安(観音さま)」カードを取った場合はゲーム終了。そうでない場合は、手番を交代する。

あそびかたの説明・プレイ動画はこちら



ようがくじ「不二の会」YouTubeチャンネル

なにかありましたらこちらまでご連絡ください。
ようがくじ「不二の会」<https://www.puninokai.com>
info@puninokai.com
Twitter/Instagram @puninokai

企画・製作：向井真人(陽岳寺)
イラスト：さめ(@c_skrd)、古川リョーヤ(@f_ryo9)